

半額の支給入

平成元年四月三日、東京本所にて、三田土從業員は、全職業員（聯合連帶一二三）の半額をもととする半額を、あたゞひの工場で、明治三田土從業員団に打り正味ノセセリ、此と同様の三田土從業員は、三田土從業員団聯合本五丁目資本家、此ノセセリをもととするを曉て、丁度既に半額を支給する。翌日から三田土從業員は、三田土從業員団聯合本五丁目資本家、翌日から三田土從業員は、

- 一、三田土從業員は、三田土從業員団に結合せねばならぬ。
- 二、各職場を班とし、全工場を從業員組合に。
- 三、他工場が兄弟共、同一産業或は、同地方面に精神性をとり、強力なる労働者階級の結合へ進むればならぬ。

一九三一年
十一月二日
東京本所
三田土組会社從業員
有志